

AC・Net ニュース

NO. 147

2006年

12月25日

Human Network for Researchers toward Advanced Telecommunications

師走の候、皆様には益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

11月に行われました第163回AC・Net例会には多数の参加をいただき、ありがとうございます。おかげ様で大変好評でした。

次回1月の例会は、(財)近畿移動無線センター共催で「移動・無線通信を巡る最新動向と医療応用」をテーマに講演を下記の通り予定しておりますので、皆様ふるってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

☆1月例会のお知らせ

日時： 2007年1月18日(木)

会場： 大阪新阪急ホテル 2F

講演会： 15:00～17:00 「月の間」

「移動通信を巡る最近の動向」

総務省 総合通信基盤局

移動通信課長

奥 英之 氏

「ユビキタス医療の実現のための先端情報通信技術(医療ICT)
～産学官連携による医療ICTコンソシアム～」

横浜国立大学医療ICTセンター センター長

横浜国立大学大学院工学研究院 教授

NICT医療支援ICTグループ グループリーダー

河野 隆二 氏

懇親会： 17:15～18:30 「星の間」

☆次回例会のお知らせ

2月の例会はお休みさせていただきます。

3月の例会については、メールとHP・次号AC・Netニュースでご案内します。

第164回 AC・Net 例会（1月18日）

共催：(財)近畿移動無線センター
協賛：けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会

【講師】 **奥 英之 氏**
総務省 総合通信基盤局
移動通信課長

【演題】 「移動通信を巡る最近の動向」

【概要】

我が国の携帯電話の利用は音声電話から、ゲーム、カメラ、テレビ電話、音楽ダウンロード、位置情報、さらに電子決済等広く拡大しており、最近ではワンセグ受信等通信と放送の融合も進みつつある。

こうした中、データ伝送速度の高速化のニーズが高まっており、我が国では既に6割以上の端末が第三代へと移行が進んでおり、今秋からはさらに高速データ伝送が可能なHSDPAサービス（3.5世代）も開始されている。

また、PCや携帯情報端末（PDA）を対象とした無線LANの利用も活発化しており、現在、屋外で利用可能な無線LAN周波数の拡大や超高速無線LANシステムの実用化、さらには移動環境下におけるブロードバンドのニーズに応えるためのWiMAX等広帯域移動無線アクセスシステム（BWA）の実用化に向けた検討が実施されている。

このように、今後ますますの発展が期待されるモバイルブロードバンドシステムの最近の動向について紹介する。

【略歴】

学歴	昭和58年3月	東京大学工学部卒業
	昭和63年6月	スタンフォード大学大学院修士課程修了
職歴	昭和58年	郵政省入省
	平成10年	放送行政局放送技術政策課技術企画官
	14年	総務省総合通信基盤局電波利用料室長
	15年	国際協力課長
	17年	情報通信研究機構（NICT）研究開発推進部門長
	18年	総務省総合通信基盤局移動通信課長

【講師】 **河野 隆二氏**
 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長
 横浜国立大学大学院 工学研究院 知的構造の創生部門
 電気電子と数理情報分野（工学部電子情報工学科）教授
 独立行政法人情報通信研究機構 次世代ワイヤレス研究センター
 医療支援ICTグループ グループリーダー

【演題】 「ユビキタス医療の実現のための先端情報通信技術
 （医療ICT）～産学官連携による医療ICT コンソシアム～」

【概要】

ユビキタス医療の実現のため、先端情報通信技術を利用した新たな医療検査法、治療法などに資する生体内外無線伝送技術や、医療現場における生体内・生体周囲の安全な無線利用のための技術の研究開発が進んでいます。また産学官連携による医療コンソシアムを通じて、標準化・法制化など、医療ICTの産業化および国民の医療サービスの向上に貢献するため、さまざまな取り組みが行われています。

これら医療支援ICTプロジェクトの研究開発の概要、医療支援ICTグループの特徴、想定される主な成果について詳細を述べます。

【略歴】

昭和59年3月：東京大学大学院工学系研究科博士課程電気工学専門課程修了，工学博士
 同年 4月：東洋大学工学部電気工学科専任講師
 昭和59年9月：カナダ、トロント大学工学部電気工学科客員研究員（至60年9月）
 昭和61年4月：東洋大学工学部電気工学科助教授
 昭和63年4月：横浜国立大学工学部電子情報工学科助教授
 平成10年4月：横浜国立大学工学部電子情報工学科教授
 平成10年7月：ソニーコンピュータサイエンス研究所先端情報通信研究室長兼業（至14年3月）
 平成14年8月：独立行政法人情報通信研究機構UWB 結集型特別グループリーダー併任
 （至18年3月）
 平成14年10月：文部科学省21世紀COEプログラム「横浜国立大学：情報通信技術に基づく未来社会基盤創生」拠点リーダー
 平成17年9月：横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター、センター長
 平成18年4月：独立行政法人情報通信研究機構医療支援ICTグループリーダー併任
 平成19年1月：フィンランドDistinguished International Professor (FiDiPro)

専門分野： 情報通信、情報理論、符号理論、スペクトル拡散通信(CDMA)、アレーアンテナ時空間信号処理、移動通信、高度交通システム(ITS)、ソフトウェア無線(SDR)、UWB無線、医療ICT

主な学会活動：

- ・ 電子情報通信学会基礎境界ソサイエティ副会長、情報通信基礎サブソサイエティ会長
- ・ 電子情報通信学会基礎境界ソサイエティ和文論文誌編集委員長
- ・ 電子情報通信学会ソフトウェア無線研究専門委員会前委員長
- ・ 電子情報通信学会ITS研究専門委員会前委員長
- ・ 電子情報通信学会スペクトル拡散研究専門委員会元委員長
- ・ 情報理論とその応用学会 国際担当理事
- ・ IEEE Information Theory Society, 理事(Board of Governors)
- ・ IEEE Transactions on Communications, Editor
- ・ IEEE Transactions on Information Theory, Editor
- ・ IEEE Transactions on ITS(Intelligent Transport Systems), associate editor
- ・ SDR(Software Defined Radio) Forum, Technical Committee, Co-Chair 他

*AC・Net11月講演会 ～講演会のアンケートから～

演題：「情報・通信機器の『使いやすさ』を考える」

講師：立命館大学情報理工学部メディア情報学科 教授

樋口 宜男 氏



- 普段何気なく使っているもの（こと）にも目を向けさせる内容でよかった。「日本語化」は高齢・障害やパソコンにかかわらず必要だと思う。
- 注意を促すための高音が高齢者には聞こえない等、普段気付いていなかった知見が得られ非常に参考になった。
- ユビキタスシステム・環境の整備・普及に関してユーザーニーズを考える際の参考になりました。
- 「使いやすい」製品開発にいかしていきたい。何か「チェックリスト」のようなもので「バリアフリー度」が評価できないものかと思いました。

演題：「モバイル環境での情報と移動のバリアフリー」

講師：(独) 情報通信研究機構

知識創成コミュニケーション研究センター

副研究センター長

猪木 誠二 氏



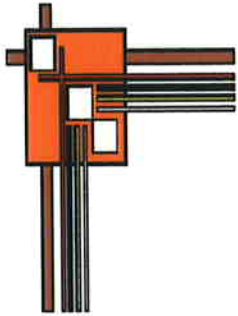
- 晴眼者にとっても環境端末システムなどは非常に役立つと思いました。大変興味深い技術ですが、視覚障害者の方にとっては音声情報のみを頼りに行動するのは怖くないのでしょうか。街角で様々な情報を受け取ることが出来るシステムについては大変素晴らしいと思います。
- (移動支援システムについて) まだ問題点と課題は多そうですが、新しい種類の雇用の創出につながりますね。高齢者、障害者向けシステムですが、故障した時、事故が発生した時の責任 etc を含めた対応がどうなるのか気になりました。
- データを皆で集めて使うという考え方がおもしろかった。

【事務局から】「関西先端研究センター」は「未来ICT研究センター」に名称変更しました。

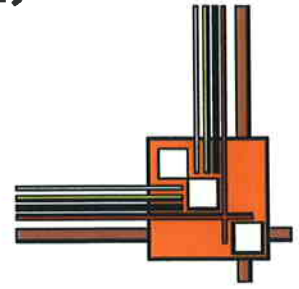
- 講演会の御案内は、AC・Net ホームページ上の「お知らせ」(<http://www-karc.nict.go.jp/ACnet/sub4.html>)と「AC・Netニュース」(<http://www-karc.nict.go.jp/ACnet/sub9.html>)で行っています。メールでのご案内より早く最新情報を掲載しておりますのでご利用下さい。
- AC・Net メーリングリスト
事務局からのお知らせの迅速化、関係機関からの有益な情報のタイムリーな提供を可能とし、もって会員サービスの向上を図る目的で、AC・Net 会員のメーリングリストを運用しています(発信権者は事務局及び事務局が適当と判断した関係機関に限定)。メーリングリストへの登録、E-mail アドレスの修正、メーリングリストからの削除などのご希望、その他ご意見がございましたら、事務局までご連絡下さい。
また、メーリングリストへ情報発信を希望される会員におかれましては、適宜事務局までご相談下さい。
- 事務局の受付時間は平日(月～金)午前9:00～午後5:00となっております。不在の場合はファクシミリ又は E-mail にてメッセージをお送りいただければ、事務局から折り返しご連絡させていただきます。ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
- 転任やメールアドレス変更など、会員名簿情報に変更がある場合は、その都度事務局までお知らせください。



〒 651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡588-2
独立行政法人 情報通信研究機構 未来ICT研究センター内
TEL 078-969-2132 FAX 078-969-2119
E-mail acnetjimukyoku@po.nict.go.jp
ホームページ www-karc.nict.go.jp/ACnet



情報通信技術研究会(AC-Net) 第164回例会のお知らせ (財)近畿移動無線センター共催



情報通信技術研究会
運営委員長 益子 信郎

記

1. 日 程 2007年1月18日(木)
2. 会 場 大阪新阪急ホテル 2F
〒530-8310
大阪府大阪市北区芝田1-1-35
TEL. 06-6372-5101・FAX. 06-6374-6885

3. 講演会 15:00～17:00 「月の間」

「移動通信を巡る最近の動向」
総務省 総合通信基盤局
移動通信課長
奥 英之 氏

「ユビキタス医療の実現のための先端情報通信技術(医療 ICT)
～産学官連携による医療 ICT コンソシアム～」

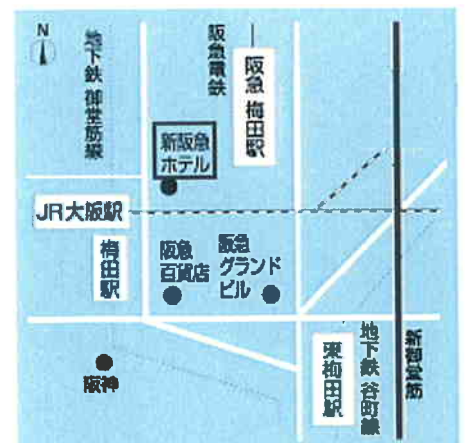
横浜国立大学医療 ICT センター センター長
横浜国立大学大学院工学研究院 教授

(独)情報通信研究機構 医療支援 ICT グループ グループリーダー
河野 隆二 氏

4. 懇親会 17:15～18:30 「星の間」

5. 会場までのご案内

<交通> JR大阪駅下車
阪急・阪神・地下鉄梅田駅下車



宛先：情報通信技術研究交流会（AC・Net）事務局
 （E-mail acnetjimukyoku@po.nict.go.jp ・ FAX: 078-969-2119）

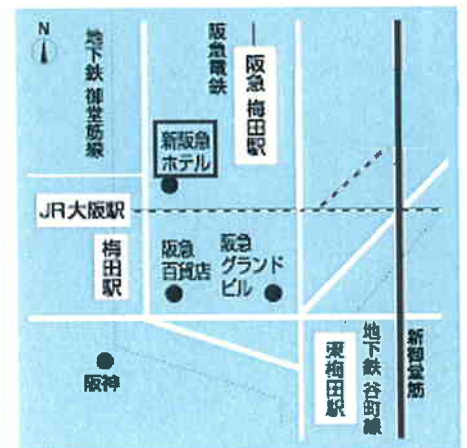
200 年 月 日

1月18日（木）第164回 AC・Net 例会参加申込み （財）近畿移動無線センター共催

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会協賛

会場：大阪新阪急ホテル 2F 「月の間(講演会)・星の間(懇親会)」
 〒530-8310 大阪市北区芝田 1-1-35
 TEL. 06-6372-5101・FAX. 06-6374-6885

講演1：「移動通信を巡る最近の動向」
 総務省総合通信基盤局移動通信課長
 奥 英之 氏



講演2：「ユビキタス医療の実現の為に先端情報通信技術
 (医療 ICT) ～産学官連携による医療 ICT コンソシアム～」
 横浜国立大学医療 ICT センター センター長
 横浜国立大学大学院工学研究院 教授
 (独) 情報通信研究機構 医療支援 ICT グループ グループリーダー
 河野 隆二 氏

下記の通り参加を申し込みます。

	該当のところに○をご記入ください。		例会(講演会) 15:00～17:00	懇親会 17:15～18:30
氏名				
所属				
種別	AC・Net会員	けいはんな情報通信オープンラボ研究 推進協議会会員	非会員	

例会無料。懇親会のみAC・Net会員外の方は2000円を当日会場で徴収させていただきます。

・その他事務局への連絡事項

・今後の講演でご希望(講師・テーマ)等があればお書き下さい